

Feature Exhibition, Treasures of the Tōdaiji's Omizutori Ritual

特別陳列

お水取り



二月堂縁起絵巻上巻(奈良・東大寺)

平成29年

2月7日[火]→3月14日[火]

休館日◆2月20日(月)・27日(月)

開館時間◆午前9時30分～午後5時(金・土曜日は午後8時まで)

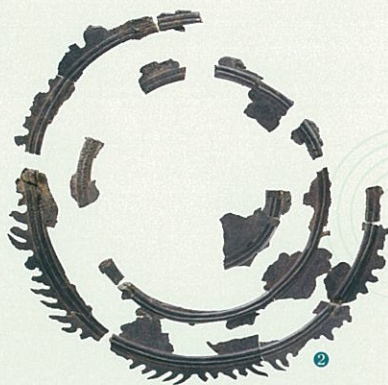
2月8日(水)～14日(火)は午後8時半まで

3月1日(水)・2日(木)・5日(日)～9日(木)、13日(月)・14日(火)は午後6時まで

3月12日(日)は午後7時まで開館 ※いずれも入館は閉館の30分前まで

主催◆奈良国立博物館、東大寺、仏教美術協会

お水取り



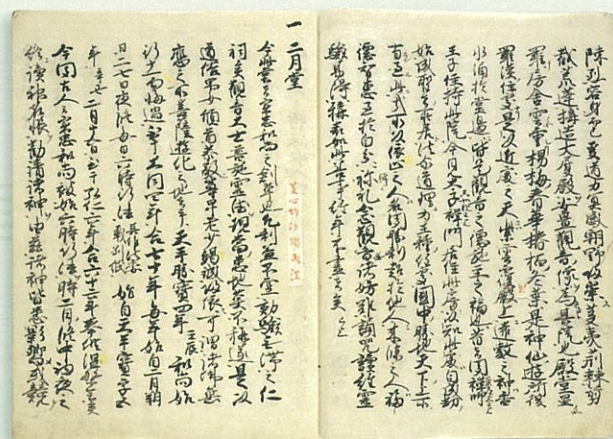
- ① 香水杓(奈良・東大寺)
- ② 二月堂本尊光背(奈良・東大寺)
- ③ 二月堂本尊光背(奈良・東大寺)
※なら仏像館にて陳列
- ④ 鏡 咒師鈴(奈良・東大寺)
- ⑤ 粥食器(個人)
- ⑥ 東大寺要録(奈良・東大寺)

奈良に春を呼ぶ行事とされる東大寺二月堂の「お水取り」は、正式には修二会しゆにえといい、春を言祝ぐ仏教法会です。夕刻に二月堂へ向かう練行衆れんぎゆうしゆう(参籠僧)の足下を明々と照らす「お松明」がよく知られていますが、法会の中心となるのは本尊・十一面観音菩薩に日頃の罪過を懺悔ざんげして五穀豊穰・除災招福を祈る「悔過けいか」という儀式です。

「お水取り」は天平勝宝四年(752)に、東大寺の実忠和尚が創始したと伝えられます。それ以来、一度も絶えることなく「不退の行法」として、戦乱や火災などの危機を乗り越えながら、1260年を超える伝統を守り続けてきました。

高名な「お水取り」の儀式は3月12日の深夜に行われますが、実際には2月20日から月末までの前行(準備・潔斎期間)と、3月1日から14日(15日未明)の本行とを合わせた約1ヶ月の間、様々な儀礼を執ります。

本展は、毎年、「お水取り」がおこなわれる期間に合わせて開催する恒例の企画です。法会に用いられた法具や、儀式の様子を伝える文書、東大寺ゆかりの絵画・出土品などを通じて、奥深い「お水取り」の世界をご堪能いただければ幸いです。



Feature Exhibition, Treasures of the Tōdaiji's Omizutori Ritual



観覧料金

	一般	大学生
個人	520円	260円
団体	410円	210円

※高校生以下および18歳未満の方、70歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料。
 ※団体料金は20名以上です。
 ※子ども(中学生以下)と一緒に観覧される方は団体料金適用。
 【子どもといっしょ割引】
 ※この観覧料金で、名品展もあわせてご覧になれます。

公開講座

2月18日(土)「修二会(お水取り)」講師/筒井寛昭 師(東大寺長老)

●午後1時30分～3時。当館講堂にて。定員194名。●公開講座の聴講受付の方法が変わりました。聴講無料(12時より講堂前にて、入場整理券(お1人様につき1枚)を配布します。入場整理券受取の際には、本展の観覧券もしくはその半券、国立博物館パスポート等をご提示ください。配布は講座開始30分後で終了します。

同時開催の展示等

西新館/名品展「珠玉の仏教美術」
 なら仏像館/名品展「珠玉の仏たち」
 青銅器館/名品展「中国古代青銅器(坂本コレクション)」

次回展覧会のご案内

特別展「快慶」

平成29年4月8日(土)～6月4日(日)



奈良国立博物館
Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50(奈良公園内)
 ハローダイヤル 050-5542-8600
 ホームページ <http://www.narahaku.go.jp/>

交通案内

近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

Located in Nara Park, 15 minutes' walk east from Kintetsu Nara Station. From JR Nara or Kintetsu Nara Stations, take the City Loop Bus to "Himuro jinja/Kokuritsu Hakubutsukan" bus stop.